



信田みつやす した光保県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

銚子市特集

2月県議会予算委員会

休止1年半の銚子市立病院

若さと行動力を武器に、活気あふれる銚子の街づくりを目指して積極的な活動を続ける信田光保(した・みつやす)県議が2月県議会の予算委員会で、様々な課題における県当局の行政姿勢を質しました。中でも、医療問題に多くの質問時間を割き、市立病院の再開へ一層の支援を要望するなど、医療体制の充実を切望する銚子市民の声を県に伝えました。



2月県議会予算委員会で、医療の確保や水産業振興などの方策を聞く信田光保県議

再開へ一層の支援を

県に要望に

中を緩和し、地域医療を安定的に確保していくためには、医療機関がそれぞれの役割分担を明確にし、機能再編や連携の強化を図っていく必要があります。

医療整備課長 地域医療再生計画では、銚子市立病院について、二次救急機能を担う病院の再開を目指した第一段階の支援として、基幹外来機能の強化などに要する費用の助成や医師派遣などの人的支援を行うこととしています。

機関の役割分担や連携を進めるために、県はどのような役割を果たしていくのか。医療整備課長 地域の関係者や住民の理解、協力を得ながら、医療機関の役割分担や連携を具体的に進めるためには、当事者である医療機関や設置主体の市町村などの合意形成に、積極的に関与していきます。

救急患者の病院搬送 茨城県との連携強化

信田県議 千葉県は利根川を挟んで茨城県とは産業や生活環境をはじめ、あらゆる面で連携交流が盛んに行なわれている。医療の面でも例外ではなく、最近では行政区は違えども、緊急搬送などの面でもその往来が盛んに行なわれている。

また、平成十六年七月に、本県と茨城県とのドクターヘリの共同利用を開始し、平成二十一年には、茨城県南部の消防機関等からの要請により五十二回の救急搬送を実施しています。

さらに、昨年七月に開始した香取海浜地域の救急コーディネーター事業において、茨城県内の二つの病院がネットワーク病院として参加するとともに、茨城県職員も連絡会議に出席するなど、連携を図っているところです。今後も、救急搬送等の対応が円滑に行われるよう、茨城県との連携を更に強化してまいります。

信田県議 地域医療崩壊のシンボルとして、全国的に有名になってしまった銚子市立総合病院だが、休止されてから早くも一年半が経った。市立総合病院の休止に象徴されるように、自治体病院の経営は大変厳しい状況にあるが、その原因を、県はどのように認識しているのか。

健康福祉部長 自治体病院の経営悪化の原因としては、一つの理由として、平成十六年度に臨床研修制度が導入されたことにより、自治体病院から大学医局への医師の引き上げが行われている。健康福祉部長 自治体病院の再開へ一層の支援を要望するなど、医療体制の充実を切望する銚子市民の声を県に伝えました。

信田県議 県は香取海浜地域において安定的に地域医療を提供するために、どのような課題があると考えているのか。

医療整備課長 香取海浜地域においては、現在、中核病院である旭中央病院に患者が集中し、医療機能がパンク寸前になっているという状況です。

旭中央病院への患者の集

信田光保県議プロフィール

■略歴

- 昭和38年7月 銚子市生まれ
- 昭和61年3月 国士館大学政治経済学部政治学科卒業
- 平成19年4月 千葉県議会議員(再選)
- 千葉県社会福祉審議会会長
- 千葉県健康福祉常任委員会委員長
- 千葉県農林水産常任委員会委員長

■現職

- 県議会 環境生活警察常任委員会委員
- 千葉県 国土探査対策審議会委員
- 農政審議会委員
- 自民党県連 組織本部副部長 青年局長

県政や銚子市のご相談をお気軽にお寄せください……

した光保事務所

〒288-0044 銚子市西芝町13-20 Jビル2F
TEL. 0479 (25) 3284
FAX. 0479 (22) 1816

漁業さらなる発展へ前進!

水産

銚子産キンメダイをPRする信田光保県議(右)



信田県議 銚子漁港の水揚げが四年連続日本一に輝いた。そこだろうか。県は、水産業の重要性をどう認識し、今後どのように振興していくのか。

知事 信田議員がおっしゃるとおり、最近が良いものに対して消費者の目が肥えてきています。私も、どんどん出かけていき、PRしたいと思っています。

新鮮で美味しい魚介類を提供している水産業は、豊かで健康的な国民生活の維持に大きな役割を果たすといえます。

ともに、本県沿海部の特色ある産業、文化を持った地域の創造に不可欠のものであると考えています。

そのためには、地域水産業を支える漁協及び漁業者の経営改善を進めることが重要です。

さらに、より一層の効率的で付加価値の高い水産業の確立を目指して、「水産資源の維持増大」「漁港・漁場の整備」「流通・販売促進対策」等に取り組み、本県水産業の振興を図ってまいります。

平成の大合併 県内80から54へ 市町村

信田県議 十年に渡る平成の大合併についての総括をお聞きしたい。今月末に合併特例法の期限が終わりとなり、一区切りとなるが、県はこれまでどのように合併を推進してきたのか。また、その成果はどうだったのか。

市町村合併担当課長 県は市町村合併を推進するため、「合併推進要綱」や「構想」を策定して合併の組合せを例示するとともに、「新しいまちづくり支援プラン」などに基づき、合併協議会事務局への職員派遣や、合併協議会への運営費補助及び合併後のまちづくりに要する経費に対し「ふさのくに合併支援交付金」を交付するなど、人的・財政的支援を実施してきたところで

その結果、平成十一年以来全国的に進められた「平成の大合併」において、本県においても、平成十五年六月の野田市と関宿町の合併以来、今月二十三日の印西市、印旛村及び本埜村の

ら本年三月末には五十四市町村となります。

信田県議 合併した市町村では、どのような合併効果が出ているのか。

市町村合併担当課長 合併効果としては、施策面では、福祉、子育て支援などの分野で、合併に際して、

黒生整備計画見直し

整備され、機能が強化される銚子漁港

黒生整備計画見直し

水揚げ日本一の銚子漁港



信田県議 銚子市漁協が、今後、新しい機能を加えた市場の施設整備に取り組み、県の支援はどのような形で進んでいるのか。

水産課長 銚子市漁協は、

関係市町村の高い水準に合わせるなどにより、サービス向上が図られている事例や、また、住民が利用できる文化・スポーツ施設、保育所などが増加したほか、公共施設を結ぶバス路線の拡充などにより、住民の利便性が向上している事例も

多く見られます。

さらに、行財政面では、議員や特別職及び一般職が減少することなどにより、人件費が削減されるなど、合併による経費削減効果も見られます。

信田県議 市地方分権に対応するため、市町村の行財政能力を高めるためには今後合併が有効な手段の一つだと思いが、合併できなかった市町村については周辺自治体との広域連携により行政サービスを提供していくことはますます重要。こうした広域連携について、県としてどのように考え、対応していくのか。

総務部長 県としては、自主的な合併を選択する市町村に対しては、必要な支援を行いたいと考えています。

この結果、銚子漁港の競争力がよりいっそう高まり、全国から更に多くの漁船の利用が見込まれ、地域経済への貢献にもつながるものと考えております。

また、周辺自治体との広域連携については、国は昨年六月の第二十九次地方制度調査会の答申を受け、周辺市町村との事務の共同処理を促進するため、「長の内閣組織」や「委員会又は委員の事務局」などについて共同設置が可能となるよう、地方自治法の改正を予定していると考えています。今後は、合併とあわせ、こうした周辺市町村との広域連携が促進されるよう、市町村の意向などを踏まえ、広域連携に関する研究会などの設置及び県や全国の先進事例に関する情報提供など、必要な支援を行ってまいりたいと考えています。

信田県議 銚子漁港黒生地区の整備は、今月中に計画変更が終了すると聞いておりますが、目標を、せめて五年以内に整備が完了するよう強く要望します。

銚子市の特集

連携と協働で銚子の街づくり

信田光保県議